

まちづくり住民会議

私たちがつくる！『横芝光町の未来』

3月22日、まちづくり住民会議から町長へ「横芝光町の未来」についての提言書が提出されました。この会議は、「第2次横芝光町総合計画(計画期間：平成30年度～37年度の8年間)」の策定にあたり、広く住民の意見を取り入れ協働のまちづくりを推進するため平成28年度に発足し、公募委員等28人で構成され、4グループに分かれて平成28年11月から平成29年3月までに全6回開催されました。

当日は、各グループから提言内容の説明がありました。

【目指すべき横芝光町の姿のキャッチフレーズ】

- 第1グループ 人と会社と未来をつなぐ！みんなで子育てスマイルタウン😊
- 第2グループ 知って納得！住んで満足！未来のふるさと横芝光
- 第3グループ 人と人 人と自然 ～つながり ひろがる横芝光～
- 第4グループ 豊かな自然と特産品を活かし、町を知って、来てもらい、住みたいまちナンバーワンになろう！

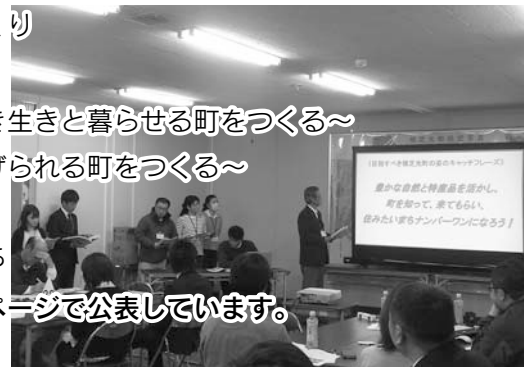


【未来の方向性】

- 第1グループ ①地域で子育てサポートするまち ②人と会社を集める個性のあるまち
- 第2グループ ①ベビーからシニアまで、住みやすい・働きやすい『まち』づくり
②子どもをのびのび・すくすく育てられる『まち』づくり
③みんなが知っている、広く開かれた『まち』づくり
- 第3グループ ①のびる町 ～子どもの健やかな成長と誰もが生き生きと暮らせる町をつくる～
②ひろがる町 ～人と人のつながりや、きずなを広げられる町をつくる～
③ささえる町 ～安心が持続する町をつくる～

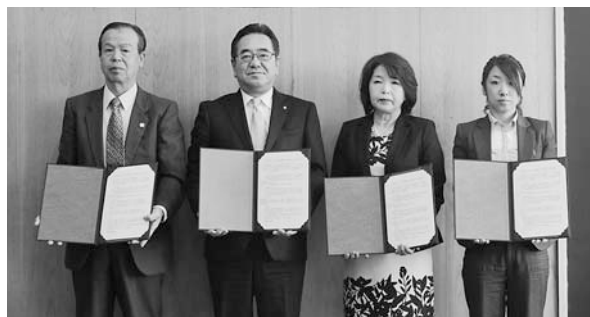
- 第4グループ ①人が訪れる魅力的なまち ②移住・定住したいまち

※まちづくり住民会議からの提言内容は、町ホームページで公表しています。



企画財政課企画調整班 ☎84-1218

災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定を締結



▲左から光楽園大木理事長、佐藤町長、第二松丘園村越園長、吉祥苑大塚施設長

3月30日、横芝光町と「社会福祉法人光楽園」「社会福祉法人九十九里ホーム」「社会福祉法人福徳会」が災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定を締結しました。

この協定は、災害発生時に協定締結法人が運営する福祉施設内に福祉避難所を設置し、避難所での生活で特別な配慮が必要な方が、支障なく生活を送れるようにすることを目的としています。

高齢者見守りネットワーク事業に関する協定を締結

3月1日、横芝光町と生活協同組合パルシステム千葉葉が高齢者見守りネットワーク事業に関する協定を締結しました。

この協定は、事業者が通常業務のなかで、高齢者の見守りを行い、何か異変を感じたときに町へ連絡をしていただくものです。



▲生活協同組合パルシステム千葉 佐々木理事長と佐藤町長